

# 広島別院だより

Vol.17  
春号

真宗大谷派（東本願寺）  
広島別院教化委員会発行

## はるひがんえ 春彼岸会が勤まる

三月二十一日（火）春彼岸会が勤められました。春とはいえ、冷たい雨の降る日にもかかわらず、参詣者・出仕者合わせて、六十名以上がお参りし、「往生礼讃偈」をお勤めいたしました。

講師の谷川修真師（安芸南組圓光寺住職）は、「仏教とは何か？」という極めて根源的な問いを無明・修行・涅槃・本尊・帰依という言葉を手がかりに多角的に解き明かすお話をされました。その抄録です。〈仏を「ほつけ」と読むのは「ほどける」ことによるという説がある。こだわり・わだかまり・固執がほどける。仏の教えとは自分を縛っているところから離れなさいという教えである。迷いの世界である此岸に生きている私たちに悟りの世界である彼岸は「今をどう生きていけばよいのか」と問いかけている。お彼岸はその問いかけに向き合う大事な機縁である。

仏の道を迷わずに歩むことなどできない。悩みや不安を抱えて生きる私たちは、仏・法・僧を抛りどころにして仏の教えに聞き続けることが大切である。ひたすら聞くことが悟りの世界への道である。〉

この他にも盛りだくさんなお話で、聴聞された皆様はそれぞれに味あわれました。



講師：谷川修真師

## 広島別院 同朋対談 明信院で

三月五日（日）詩人のアーサー・ビナード氏と東本願寺ロサンゼルス別院輪番の伊東憲昭氏の対談が別院を会場に行われました。

トランプ政権が新たに発足した米国の現状や世界の政治・宗教・民族の差別など多岐にわたる問題について活発な意見が交わされました。

この対談の様子は『月刊同朋』六月号に掲載予定です。



## 広島別院団体参拝

左記の団体が広島別院明信院に参拝されました。遠近各地よりお参りいただき、誠に有難うございました。

- 一月二十四日 久留米教区教化委員会様
- 一月三十一日 大阪教区第二十一組様
- 二月八日・十五日 本山本願部様
- 三月二日 四国教区東讃組様
- 三月七日 東京教区保護司会様
- 三月三十日 山陽教区第七組様
- 高岡教区様

## Fブロック同朋大会のお知らせ ～医師と僧侶のお悩み相談～

【日時】2017年5月21日（日）  
午後1時～4時15分（開場12時30分）  
【会場】JMSアステールプラザ（大ホール）  
広島市中区加古町4-17

【日程】第1部 香山リカ講演会  
講題「悩みと人生-診察室から見えるもの」  
第2部 二階堂和美コンサート  
第3部 香山さん・二階堂さんのお悩み相談  
寄せられたお悩みを通じてお二人が対談されます。

この度、山陽教区Fブロック（安芸南組・安芸北組・芸備組）では精神科医の香山リカ氏と僧侶であり歌手の二階堂和美氏をお迎えし、お話とコンサート、お二人の対談を通じて、現代人の「悩み」について考える講演会を開催します。参加ご希望の方は 教徳寺寺川 まで ☎082-281-7926



香山リカ氏



二階堂和美氏

# お寺のハテナ？

かいかいききょう



## 海外開教

明治になって日本人が海外に移住するようになると、明治二十年代頃より布教のため各宗派はシベリア、中国、朝鮮、ハワイ、北米西海岸、ブラジルなどへ僧侶を派遣し、別院、布教所を設置しました。しかし、アジアの開教地は、日本の敗戦によって壊滅しました。

海外開教に特に熱心だったのが真宗大谷派と浄土真宗本願寺派です。それは、アメリカやブラジルに移住した人の多くが真宗門徒だったからです。異国で苦しい生活を強いられていた移民の人たちは、精神的な支えを求めて僧侶を派遣してもらおうという度本願寺に要請したようです。

そのためあって、現在、海外寺院は本願寺派が圧倒的に多いです。大谷派の海外寺院は、別院も含めて、ハワイに五カ寺、アメリカ本土に五カ寺、ブラジルに二十七カ寺、パラグアイに一カ寺あります。

大谷派では、一九〇六年八月に海外開教条規で、海外布教に従事する者を開教使、布教監督、布教員と、はじめて宗法上に位置付けました。

## 法座・講座等の御案内

ひかくひせんほうえ  
げんぱくしぼつしゃついちようえ  
◎非核非戦法会 兼 原爆死没者追弔会

【期日】 七月六日(木)

【講師】 講師 菅川良智師

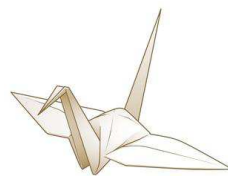
(安芸北組 光楽寺前住職)

日程 午後二時〇〇分～勤行

三時〇〇分～法話

四時四〇分 終了予定

原爆の日より一カ月前、非核非戦法会を厳修し、併せて追弔会をお勤めします。  
ご家族・ご友人、お誘いあわせてお参り下さい。



## ◎真宗基礎講座

2017年 6月24日(土)

毎回 13:30～16:00

講師 古田和弘 師 (大谷大学名誉教授)

参加費 500円

『歎異抄』を通して浄土真宗の基礎を学びます。

### 道場樹【編集室より】

ブラジルでの仏前結婚式にて (後編)

マリリアはサンパウロ州と言っても、サンパウロから車で六時間ほどかかる位置にあり、義弟が自家用車で迎えに来てくれました。ブラジルの高速道路は行き先によって多少の方向転換はあるものの、どこまでもまっすぐで、両側の景色もどこまでも続く丘陵地帯。たまに普通に人が歩いているのも見えました。マリリアでは朝市にも行きました。ブラジルでは昔から卵を食べる習慣はなく、日系移民が養鶏を始めてもたらしたそつで卵も売られています。ただし今でも生卵は食べないそうです。ポルトガル語を話す義弟が単語に「〜ね」を付けて、まるで日本語で「それからね」「次はね」と言うような「ね」の使い方をしているのがおかしくて、聞いてみると普通にブラジル人がそうだとか。実際テレビでもそういう話し方をしているのを聞きました。これももしかしたら移民一世の人達が必死にポルトガル語を覚えた時の癖が現地の人たちに可愛い言い方だと取り入れられたのかもしれない。

(N・I)

## ◎定例法話

毎月 5日

日程 14:00～勤行と法話

15:00 終了予定

講師 県内僧侶 (月替わり)

広島別院開基 教如上人の御命日 (毎月 5日) に法話会があります。

真宗大谷派(東本願寺)広島別院 明信院

〒730-0044 広島市中区宝町 4-16

TEL 082-241-5342 (電話・FAX 共通)

【HP アドレス】 <http://hiroshimabetsuin.com/>